

クライミングクレーン関連商品

三次元クレーン衝突防止装置 **WG-6F**

Safety Solutions
Eastec

ウォッチマン

最大6台までの定置式及び走行式クレーンの三次元規制が可能。
カメラアングル操作により、死角のないリアルな現場状況を表示。



■特徴

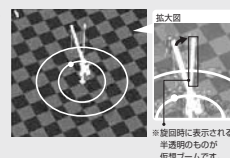
- ① 単独使用時は作業範囲規制装置として、数台使用時には、通信装置を付加する事により衝突防止装置として使用が可能。(※最大6台まで) **新機能**
- ② 空中にあるフック位置を地上や構造物にポイント表示。
- ③ スピードファクターがモニターで確認可能。 **新機能**
- ④ 最大4本までのマイクロウェーブに対して規制ができます。(※クレーン1基あたり) **新機能**
- ⑤ 高さ設定により、フロア設置型クレーンや地上設置型クレーンの表示が可能。 **新機能**
- ⑥ 立体的に作業範囲規制図と敷地図が作成可能。

ウォッチマン 運転画面構成

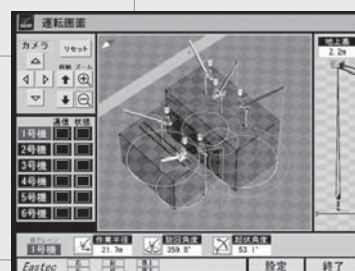
■マイクロウェーブ
マイクロウェーブは電波の通り道であり、クレーンの進入は禁止となっています。



■スピードファクター
クレーンの旋回速度に応じてCPUが自動的に計算します。仮想ブームは、クレーンを旋回させる際、その旋回速度に応じて前進させた位置に表示されます。



■カメラ操作パネル
各アイコンを押してカメラを操作し、画面視点を移動させることができます。



■衝突方向表示パネル
衝突の危険がある状況に陥った際、どの方向に操作すると危険であるのか、各操作に対応したパネルの色によって確認できます。

■地上高表示
フック部分の、地上からの高さを示します。

■フック位置確認ポイント
黄色い点は、フックの真下地点を示しています。



■接触警告 ①各クレーン、②規制域、③マイクロウェーブには警戒域と停止域が設定されています。これらに自クレーンの警戒域・停止域が接触した場合、画面上の自クレーンの色が変わり、警告音が鳴ります。
※「敷地」に警戒域や停止域はありません。



自号機の警戒域に障害物が接触した時
衝突の危険がある状況に陥った際、どの自クレーンの警戒域に上記①～③のいずれかが接触したときは、機体が黄色で表示され、注意を促す音声が流れます。接触箇所は黄色い点線枠に囲まれて表示されます。



自号機の停止域に障害物が接触した時
自クレーンの停止域に上記①～③のいずれかが接触したときは、機体が赤色で表示され、接触箇所は赤い点線枠に囲まれて表示されます。また、このとき自クレーンが自動的に停止します。

	制御盤	センサー中継盤	タッチセンサー付き液晶モニター
外形寸法	395W×390H×200D mm	300W×250H×125D mm	375W×356H×204D mm
重量	18kg	7.6kg	6.1kg
電源電圧	AC100V	制御盤から供給	AC100V
設置場所	屋内	屋外	屋内
無線通信盤	電波方式:スペクトラム拡散(直接拡散)方式 無線周波数:2412~2484MHz 空中線電力:10mw/MHz相当 データ伝送速度:2Mbps(空中) インターフェイス:IEEE802.3 10BASE-T		
有線通信盤	制御方式:CSMA/CD方式 伝送速度:10Mbps		

制御方式	距離演算方式(三次元+走行)		
最大作業半径	100m		
最大旋回速度	1r.p.m		
規制域入力	クレーンフックによるティーチング入力		
クレーン制御盤からの出力信号	旋回:左右停止 起伏:起伏停止 巻上:巻上、巻下、停止 走行:前後停止		
その他の出力信号	音声(警戒、停止) ※オプション:ブザー付き回転灯		
位置検出精度	旋回:360°/2048分割 起伏:90°/256分割 巻上:500m/10cm単位 走行:100m/10cm単位		
各センサー	旋回:アブリュート型ロータリーエンコーダ 又は インクリメンタル型ロータリーエンコーダ 起伏:ポテンショメータ 巻上:ローラエンコーダ 走行:レーザー式走行距離センサー		
警報装置	モニター内蔵スピーカー		